

特別史跡加曽利貝塚新博物館（仮称）整備・運営事業者を決定しました

千葉市では、特別史跡加曽利貝塚新博物館（仮称）について、設計・建設および開館後の運営・維持管理を一括して行う「特別史跡加曽利貝塚新博物館（仮称）整備・運営事業」に係る事業者を決定しましたので、お知らせします。

1 概要

本市では、貝塚を中心とする縄文文化の研究とその成果を発信する拠点として、縄文文化とSDGsを学ぶことのできる新たな博物館の整備を目指し、令和4年2月に「特別史跡加曽利貝塚新博物館基本計画」を策定して以降、検討を進めてきました。

このたび、特別史跡加曽利貝塚新博物館（仮称）の設計・建設および運営・維持管理をDBO方式で実施する事業者を、千葉市PFI事業等審査委員会の審査を経て決定しました。

※DBO方式とは、設計・建設・維持管理運営を一括発注する方式を指します。

2 整備・運営事業者

加曽利みらい創造パートナーズ（代表企業 前田建設工業株式会社 千葉営業所）

<構成員>

前田建設工業株式会社 千葉営業所
株式会社久米設計
株式会社トータルメディア開発研究所
アクティオ株式会社
株式会社東急コミュニティー
株式会社市原組

※事業期間は、事業契約締結日から新博物館供用開始後10年を経過した会計年度末まで

3 落札金額

110億7600万円（消費税および地方消費税を含まない）

<内訳>

設計・建設業務費	82億5600万円
運営・維持管理業務費	28億2000万円

4 新博物館の概要

（1）設置場所

千葉市若葉区小倉町937番地外

※現加曽利貝塚博物館から北東約400m先の坂月川対岸

(2) 施設規模 (提案時点のもの)

- ア 新博物館
地上3階、延床面積3,896㎡
- イ 飲食物販施設
地上1階、延床面積110㎡
- ウ 土器づくり工房
地上1階、延床面積50㎡
- エ 屋外エレベーター棟
地上3階、延床面積61㎡

(3) 供用開始時期

令和12年度

5 今後の予定

- 令和 8年 1月下旬 事業契約 (仮契約) の締結
- 3月下旬 事業契約の締結
- 令和 8年度～令和12年度 設計・建設期間
- 令和12年度～令和22年度 運営・維持管理期間

6 市ホームページ

【URL】 https://www.city.chiba.jp/kyoiku/shogaigakushu/bunkazai/shinhakubutsukan_seibijigyou.html



新博物館イメージパース(提案時点のもの)